

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	美術博物館	事業No.	316
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H1	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす	
			3	地育力が支える学び合いで、生きる力を持ち、心豊かな人材を育む	
	分野別計画			第2次飯田市教育振興基本計画	
				飯田市美術博物館2028ビジョン・基本プラン	
法令・例規等			博物館法		
			飯田市美術博物館条例		
事業目的	対象	飯田市民及び下伊那郡住民			
	意図	ふるさとの自然・文化・星空・景観のすばらしさを学び、地域を大切にすることを育む			

2 事業内容

1年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)		
	<p>・ 投影スケジュールの見直しをおこない、土日祝は幼児向け投影と一般投影を、平日は学校や市民グループを対象に予約投影をおこないました。また保健課と連携して乳幼児学級向けの予約投影をおこないました。</p> <p>・ 「飯田・宇宙教育」ではスタンプラリーや地域での星空観望会をおこない、市民が星とふれあう機会を増やしました。また、「飯田天文ネットワーク」を立ち上げ、天文宇宙に関する市民のつながりをつくり、情報交換や勉強会をおこないました。</p> <p>・ 展示のICT事業と連携して、全地球映像とドーム映像の効果的な活用について検討をすすめています。</p>		投影員・投影員補助等賃金			2,838			
			一般番組制作(委託)			3,916			
			飯田・宇宙教育事業			262			
			チラシ・リーフレットなど(印刷)			632			
			協議会や研修関係(旅費)			150			
			機器の保守管理費			637			
			著作権料・事務・管理費・消耗品費			812			
			その他の経費			0			
			活動指標		指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
					計画	実績	計画	実績	
		プラネタリウム観覧者数	人	17,000	13,497	13,000	12,471	14,000	12,647
		プラネタリウム投影回数	回	1,000	858	800	786	800	640
		ドームイベント回数	回	10	11	10	11	12	12
		オリジナル番組制作数	本	1	1	1	1	0	0
		宇宙天文教育回数(観望会・館外活動)	回	10	16	10	16	15	22
		飯田天文ネットワーク活動回数	回						13
1年度 決算 (千円)	予算額		9,555	特定財源内訳及び補正事項					
	決算額		9,247	(そ) 美術博物館観覧料					
	財源の 状況	国庫支出金	0						
		県支出金	0						
		地方債	0						
		その他	1,230						
一般財源		8,017							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	6	11	30	9,555	9,247	美術博物館プラネタリウム運営事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		<p>・ 投影スケジュールの変更により予約投影枠を増やし、新たに保健課の乳幼児学級との連携事業などをおこないましたが、学校や一般団体の利用はあまりのびませんでした。</p> <p>・ 「飯田・宇宙教育」では飯田天文ネットワークを立ち上げ活動を開始しましたが、事務局主導の活動が多くなりました。</p>							
上記の課題解決のための有効策		<p>・ 予約投影の案内パンフレットの内容やデザインを刷新し、学校や公民館、地域の団体等に、予約投影の活用方法について具体的な提案をします。</p> <p>・ 飯田天文ネットワーク参加者や高校の天文部員など、地域の人材に積極的にかかわってもらおう企画を検討します。</p>							
次年度に向けての取り組み		<p>・ 小中学校向けの理科教育支援の学習番組を導入し、新しい投影プログラムを提案します。</p> <p>・ プラネタリウムの多面的活用について情報を収集し、関係団体等との連携を探ります。</p> <p>・ 運用方針をまとめ、次世代プラネタリウムについて調査し、機器更新について検討します。</p>							